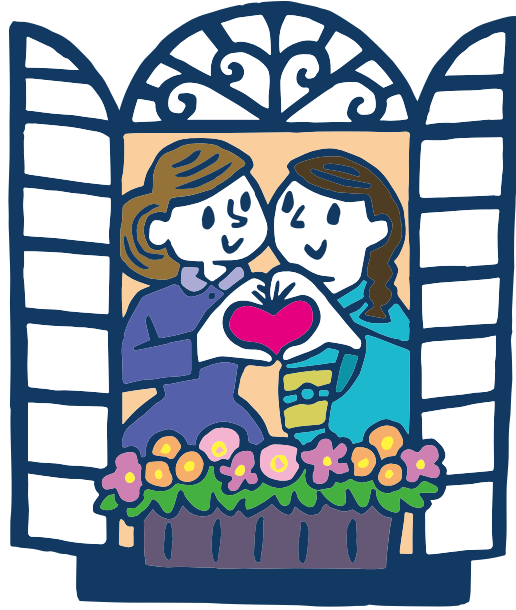


お話
禎子とアンネ

お話



子ども朗読劇
禎子と千羽鶴

子ども朗読劇

日時：2019年10月27日(日) 15:00開演 16:30終了予定
会場：世田谷区立瀬田四丁目旧小坂緑地・旧小坂家住宅
観覧料：無料 ※お申込みも必要ありません

2012年夏から、せたよんで上演されてきた『禎子と千羽鶴』。2019年も子ども達とせたぼんのメンバーで上演します。今回は、劇鑑賞後、朗読劇の脚本を提供されている宝塚歌劇団出身の演出家 登坂倫子さんをお迎えし、朗読劇『禎子と千羽鶴』の誕生から現在取り組んでいるユダヤ系ドイツ人の少女が残した『アンネの日記』についてのお話を伺います。海外での上演や、倫子さんが訪問した強制収容所跡 アウシュビッツの貴重な画像なども見せていただきます。

せたぼん：子ども朗読劇

「A Thousand Cranes～禎子と千羽鶴～」

原作・キャサリン・シュオルツ・ミラー

脚本・登坂倫子

出演

山本七海・渡邊真帆・渡邊幸歩

古越能子・工藤美紀・前田由里・村上ゆか・細田正実

山本浩美・遠藤智美(ピアノ)・村上優(ダンス) ほか

朗読劇 「A Thousand Cranes～禎子と千羽鶴～」について

「禎子と千羽鶴」は広島で被ばくし、12歳で亡くなった折鶴の少女「佐々木禎子さん」の実話をもとに、平和・友情・希望・勇気をテーマにアメリカ人であるキャサリンSミラーさんが書いた子ども劇。女優であり演出家である登坂倫子さんが、日本語に翻訳し、小学校や、この「せたよん」で上演してきました。